学校番号	３１０

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	ON！２（音楽之友社）						
副教材等	合唱曲「チェスボード」「正解」、空飛ぶ宅急便、バレエ《白鳥の湖》、糸車　等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・表現活動及び鑑賞の活動において、音楽を形づくっている要素（音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成など）を知覚し、その働きを深く感じ取って表現したり、根拠をもって音楽のよさを言葉で表すことを重視します。
・生活や社会における、私たちと音や音楽との関わりを意識し、文化的・歴史的背景とともに、音楽文化の理解を深めようとする意欲を高く評価します。
・音楽には慰められたり、勇気をもらったりする力があることを知ってほしいと考えています。
　興味・関心をもって前向きに授業に取り組み、達成感や感動体験をより多く味わうことでそれが可能であると考えています。
・表現（歌唱・器楽・創作）と鑑賞を並行して扱い、実技試験は、授業中に他の生徒の前で演奏する発表会の形式で行うことを基本とします。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めている。 知識 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。 技能	個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができている。	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり、主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	日本語で歌おう・外国語で歌おう	【歌唱】 ・糸 ・何度でも ・からたちの花 ・チェスボード ・うつろの心 ・セレナード ・Shall We Dance? ・雨にぬれても 等	a:【知】曲想と音楽の構造や歌詞との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果及び歌唱表現の固有性や多様性について理解している。 【技】創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成の働きを知覚・感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように歌うかについて独自の表現意図をもっている。 c: 外国語の発音や歌詞の内容を理解して、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫することに関心をもち、主体的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	ワーク シート 実技	ワーク シート 実技	取組 状況 振り返り レポート
	創作①ミニマル・ミュージックを作ろ	【創作】 ミニマル・ミュージックの作り方 【鑑賞】 スティーヴ ・ライヒの音楽	a:【知】曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり及び音楽の固有性や多様性について理解を深めている。 【技】反復、変化、対照などの手法を活用して音楽を作る技能を身に付け、創作で表している。 b:音色、リズム、速度、テクスチュア、構成を知覚しそれらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えを深めている。 c:ミニマル・ミュージックをつくったり鑑賞したりすることに関心をもち、主体的に鑑賞や創作の学習活動に取り組もうとしている。	ワーク シート 発表 作品 提出	ワーク シート 振り返り レポート	観察 振り返り レポート
	ギターを弾こう	【器楽】※ギター 空飛ぶ宅急便 (メロディのみ)	a:【知】曲想と楽器の音色や奏法との関わりとその関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。 【技】創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、他者との調和を意識して演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 b:音色、リズム、速度、テクスチュアを知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、どのように演奏するかについて独自の表現意図をもっている。 c:ギターで演奏することに関心をもち、主体的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	観察 発表	ワーク シート 振り返り レポート	振り返り レポート
2学期	合唱をたのしもう	・チェスボード ・正解	a:【知】言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解を深めている。 a:【技】創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 b:リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:正しい発声を身に付けて表現を創意工夫することに関心をもち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている	ワーク シート 実技	ワーク シート 実技	取組 状況 振り返り レポート

	創作②オリジナル作品を作ろう！	【創作】 自由な発想で オリジナル作品を 創ろう。	a:【知】曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり及び音楽の固有性や多様性について理解を深めている。 【技】反復、変化、対照などの手法を活用して音楽を作る技能を身に付け、創作で表している。 b:音色、リズム、速度、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、どのように音楽をつくるかについて独自の表現意図をもっている。 c:物語性のある音楽をつくることに関心をもち、主体的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	ワーク シート 発表 作品 提出	ワーク シート 振り返り レポート	観察 振り返り レポート
	物語と音楽	【鑑賞】 バレエ 《白鳥の湖》	a:【知】曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解を深めている。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏・演技に対する評価とその根拠、自分や社会にとっての音楽の意味や価値について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いている。 c:「白鳥の湖」の物語や音楽に関心をもち、当時の人々のこの作品に対する反応を想像したりすることに関心をもち、主体的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワーク シート	ワーク シート 振り返り レポート	振り返り レポート
	アンサンブルをたのしもう	【器楽】※ギター 空飛ぶ宅急便	a:【技】創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、他者との調和を意識して演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて深く考えるとともに、どのように演奏するかについて独自の表現意図をもっている。 c:ギターアンサンブルならではの表現上の効果を生かして演奏することに関心をもち、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	観察 発表	ワーク シート 振り返り レポート	振り返り レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度